## SBパワーのDRサービスのご紹介

2022/6/24(金) SBパワー株式会社

(本編: 6ページ)

## 家庭向けDRサービスのねらい

## 3者にメリットのあるDRサービス

電力需給バランス、小売電気事業者、需要家 全てにメリットのある家庭向け節電サービスとして展開

電力需給バランス

### 小売電気事業者

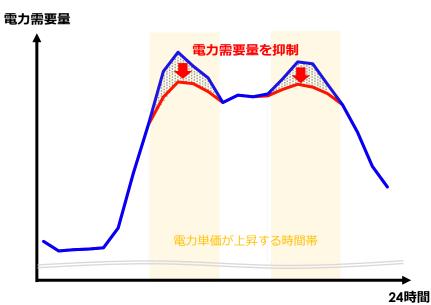
#### 需要家

#### 需給状況の改善が必要

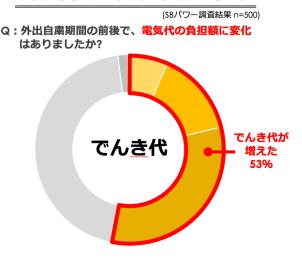
## 特定時間帯の電力需要量を抑制をしたい

### 電気料金を節約したい 節約の仕方がわからない





#### 外出自粛に関する調査結果



※2020年6月4日にSBパワーよりプレスリリース

※出典:電力広域的運営推進機関の需給バランスイメージ



## 日本初、スマホアプリを通じて節電を依頼するサービス

ソフトバンクグループのエンコアードジャパン(株)の特許技術※を活用した家庭向け節電サービス

※2018年7月24日にスケジューリング機能を含むデマンドレスポンス管理システムとして出願(特願2018-138870)、2020年1月に特許庁に登録完了

小売電気事業者 節電時間を設定



メリット

ピークカット 電源仕入コストの削減

専用アプリにて節電の依頼

節電の許諾

成功報酬 (PayPayポイント)

PayPay



## 家庭向けDRサービスの特長

## ゲーム感覚で節電に挑戦できるユーザ体験

お客さまはスマホのプッシュ通知で節電タイミングを把握することができ、 「参加する」のワンタッチで節電エントリーでき、あとは結果を待つだけのシンプルなサービス

#### STEP1 募集確認



#### STEP2 参加



#### 結果確認



#### 節電ポイント獲得



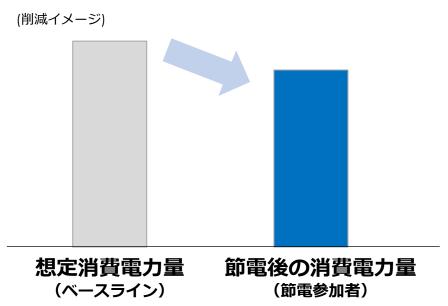
## DRサービス実績

## アプリを通じた節電依頼により節電効果を確認

お客さまの協力により1年間で約508万kWhの消費電力量を削減 需給ひっ迫警報時には、節電チャレンジ参加者は非参加者に比べ10%の節電効果を確認

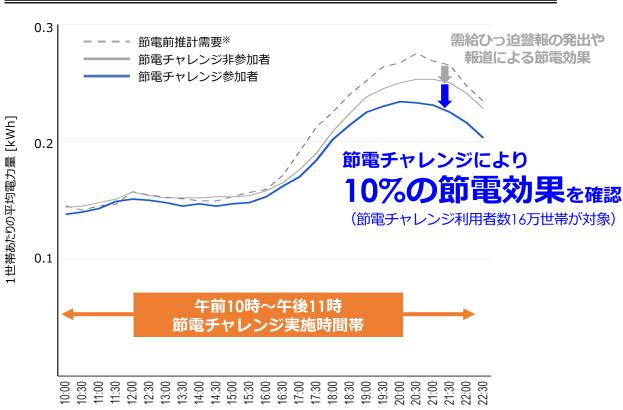
### 年間削減量(2021年4月1日~2022年3月31日)

## 約508万kWh削減



#### ※ 2,663トン(t)のCO2排出削減量 に相当 総削減量に対してSBパワー調整後排出係数を用いて算出

### 需給ひつ迫警報時(2022年3月22日、東京エリア)



4

## DRサービスの第三者機関による評価

## 家庭向け節電への取り組みにより、第三者機関から高い評価を獲得

これまで事業化が難しいとされた家庭向け節電サービスを スマホアプリや独自特許技術を活用することで実現

省エネコミュニケーション・ランキング制度

MCPC award 2021

省エネ大賞

### 最高ランク★5を獲得

(137点中137点の最高得点を獲得)

### SDGs特別賞受賞

(総務省ほかによる審査、11/5受賞)

### 経済産業大臣賞受賞

(経産省後援、12/22受賞)







#### 経済産業省 資源エネルギー庁主催

省工ネ法に基づき、一般消費者向け省工ネ推進度を★5段階で評価。11月17日に試行スキーム評価結果公表。

出典:<u>省エネコミュニケーション・ランキング制度</u>

#### モハ、イルコンヒ。ユーティンク、推進コンソーシアム主催

モバイルやAI技術を活用した社会貢献等を評価 総務省、JEITA、ITCAなどIT関連の一般社団法人後援

出典: MCPC award 2021

#### 経済産業省後援(省エネルギーセンター主催)

他者の模範となる優れた省エネ取り組みや、省エネルギー性 に優れた製品並びにビジネスモデルを表彰

出典:<u>省エネ大賞</u>

## 他社向けDRサービスのご提供

## DRサービスを専用アプリや電子メールを通して提供

専用アプリを用いたDRサービスに加え、電子メールを用いたDRサービスの提供を開始 小売電気事業者のお客さまにも家庭向け節電(デマンドレスポンス)サービスを広く提供

項目		スマホアプリ	NEW 電子メール
小売電気事業者	導入のしやすさ		◎ (お客さまの電子メール情報を活用可能)
りが电刈尹禾伯	応答率	◎ (専用アプリからプッシュ通知)	
	リアルタイム性	◎ (翌日結果通知)	※導入する事業者様による
お客さま	操作性	◎ (シンプルなUI)	
	コミュニケーション	◎ (専用アプリを通したコミュニケーション)	
提供開始時期		2021年2月~	2022年7月~

# SB Power